

評価・評定について

○通知票は、単元ごとの「観点別評価」（A・B・C）を総括し、「評定」（5・4・3・2・1）の数値で評価されます。

○観点別評価

①観点別評価は、各単元における学習状況を、以下のように評価します。

「知識・技能」：学習過程を通じた知識及び技能の習得状況

「思考・判断・表現」：課題を解決する等のために必要な思考力・判断力・表現力を身につけているか

「主体的に学習に取り組む態度」：自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意志的な側面を評価

A… 十分満足できる B… 満足できる C… 努力を要する

②単元ごとの評価を、学期末に総括します。

(例)

単元名	単元 1	単元 2	単元 3	学期末評価
知識・技能	C	C	B	C
思考・判断・表現	B	B	A	B
主体的に学習に取り組む態度	A	A	A	A

③評定は、3観点別評価を基に、数値化して総括します。

観点別評価の組み合わせ	評定
A A A	5
A A B	4
A A C	
A B B	
A B C	3
B B B	
B B C	
A C C	2
B C C	
C C C	1

ここの評定の
違い

●Aが2つあ
れば4

ここの評定の
違い

●Cが2つな
らば2

○評定

5 十分満足できると判断されるもので、特に高い程度のもの

4 十分満足できると判断されるもの

3 おおむね満足できるもの

2 努力を要すると判断されるもの

1 一層努力を要すると判断されるもの